

第9回 運営推進会議 議事録

令和2年9月23日

事業所名	デイサービスセンター「すみよし」		
開催日時	令和2年9月23日(水)		
開催場所	今回は第9回運営推進会議の内容を各参加者に閲覧していただき、意見を集約した。		
参加者	利用者 1名	知見を有する者 1名	
	利用者家族 1名	地域包括支援センター 1名	
	地域住民の代表 1名	事務所職員 2名	
議題	1 運営推進会議の目的 2 運営状況 3 事故報告 4 主な活動 5 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対する取り組み 6 前回課題 7 質疑応答		

会 議 録

1 運営推進会議の目的

地域に開かれたサービスや介護保険サービスの質の確保を図ることを目的とし、利用者様やその家族、地域住民の代表などに提供している介護サービスの内容を明らかにする。出席者の皆様にはサービスの内容の報告に対して意見を頂いたり、事業所に対する要望や助言等忌憚のないご意見を頂いたりする。

2 運営状況

(1) 利用定員、午前・午後各13名の半日型デイサービス。1日利用者平均人数、午前11名、午後9.4名

(2) 提供時間 3時間5分

(3) 利用者の状況(令和2年8月31日現在) 利用者人数:48名(男性21名・女性27名)

対象者 要支援1:0名 要支援2:4名

要介護1:3名 要介護2:27名 要介護3:10名 要介護4:3名 要介護5:1名

4月20日付けで「緊急事態宣言発令に伴い利用自粛のお願い」のお知らせを出した。

発令前から利用を自粛されたご利用者様が増加し、発令後はさらにご利用様が一時的に減少した。

しかし、休業した他のデイサービスがあったためご利用者様の受け入れを積極的に行い、6月には宣言が解除になり、ご利用者様が再び利用を再開した。

(4) 加算 個別機能訓練加算Ⅱ 処遇改善加算Ⅰ 入浴加算(希望者のみ)

サービス提供体制加算Ⅱ 中重度者ケア体制強化加算

介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ 口腔機能向上加算

3 事故報告

R2.9.18

【内容】 トイレに入っていたご利用者様がご自分でトイレのドアを開けたとたん、バランスを崩し仰向けに転倒し、尻もちをついてしまった。

【対応】 すぐに職員がご利用者様を起こし、ケガの有無の確認、痛みの有無の確認を行った。外傷や痛みはなかった。ご家族、ケアマネに状況報告、様子観察をお願いする。

※事故やヒヤリハットが発生した際には、関係機関に報告を行うとともに、発生した日のうちに職員間で原因対策等の話し合いを行い、再発防止に努めている。

4 主な活動

- ・機能訓練指導員による個別機能訓練、ご利用者様のレベルに合わせた脳トレの実施
- ・口腔機能向上サービスの実施
(歯科医師、歯科衛生士の助言を受け、デイサービス看護師による指導)
- ・手指の機能訓練として、季節に合わせた展示物の作成
- ・外出レク：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在外出を自粛している。
- ・防災訓練の実施　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在自粛している。
(通常毎年3月・9月に実施予定)
- ・熱中症対策　OS1 ゼリーの常備・職員の入浴介助時の首掛け扇風機の使用

5 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対する取り組み

(37.5℃以上)が見られた場合には来所を控えていただく。

- ・職員も同様、毎日2回の検温、発熱が認められた場合には出勤停止とする。
- ・職員は感染予防に努め、不要不急の外出を控える。
- ・手洗い、うがいの徹底
- ・サービス時間中の職員、ご利用者様全員のマスク着用を徹底
- ・職員の入浴介助時のフェイスシールド・マウスシールド使用
- ・定期的な部屋の換気(1時間ごとに5~10分)を行う。
- ・室内の消毒(椅子・テーブル・テーブルの淵・手すり・水回り・平行棒・ドアノブ他)
- ・会話に伴う飛沫感染防止のためのシールドカーテンの設置
- ・座席の工夫による感染防止。
- ・送迎車の送迎前後の消毒(ドア・ハンドル・手すり・シート等)

6 前回課題

- ・災害発生を想定した机上訓練の実施

水害時の送迎ルートの危険個所の確認、避難訓練の役割分担など

※年2回の避難訓練は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

水害ハザードマップを作成し、危険地域のご利用者様宅、送迎ルートの確認を行った。

また、曜日ごとの連絡先一覧表を作成した。

さらに職員で避難時の役割分担を確認し、避難方法やルートを共有した。

- ・計画的な外出レクの検討

介護計画書に機能訓練を兼ねた外出レクを組み込み、計画的な外出レクの実施

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、現在外出を自粛している。

介護計画書に機能訓練を兼ねた屋外レクリエーションを組み込む。

7 質疑応答

特になし

8 運営委員からの評価

(利用者)

申し分ない。お風呂も入れてとてもよい。認知症予防のため、週一くらい皆で勉強会を開いてほしい。

(利用者家族)

今の状態でよいと思う。

(地域包括支援センター)

運営推進会議に対するご意見を求めたところ、いくつかの確認事項があったため、回答を行った。

※詳細は別紙参照

(地域住民の代表)

コロナ禍で大変な状況ではあるが、頑張ってもらいたい。コロナを恐れるあまり、自粛しすぎるのではなく、正しく怒ることが必要である。自治会では大勢の（不特定多数の催しなど）集まる活動は中止しているが、組長会などの限られた人数の中で活動している。敬老会についても記念品を配るに留めた。

(知見を有する者)

半日型入浴ができるデイサービスという特徴を生かして利用者様のニーズに沿った運営に介護支援専門員として心強く思っている。在宅においては利用者様にとって大きなメリットがあると感じている。機能面だけでなく精神面での活性化を図り、自宅で暮らしていきたいという利用者様の望みをかなえられえようお互いに努力を重ねていきたい。コロナ感染予防の対応についても職員の方への負担は大きいと思うが、これからも気を抜かずお願いしたい。